

木部用無機有機ハイブリッド塗料  
**AQ シールド ウッドバリア**  
 (Discoloration Prevention for WOOD)

標記塗料は、独自の複合金属系架橋設計によるセラミックハイブリッド塗料で、木部への変色抑制・耐候性・防汚性に特化した塗料です。

硬く、頑丈な塗膜(Hard&Tough)を形成し、耐候性や防汚性に優れ、20~40 $\mu$ m の膜厚でも割れ等は生じません。また、塗り重ねや補修塗装が可能なため、塗装作業性も抜群です。

<特 徴>

1. 木部への変色抑制効果がある
2. 耐候性、耐汚染性、耐薬品性に優れる
3. 親水性であり、セルフクリーニング効果がある
4. 常温硬化が可能で現場施工に適している
5. 着色、艶調整が可能

<塗装条件>

調 合 方 法	主剤:硬化剤=100:10(質量比)
シンナー希釈率	刷毛・ローラー:40~60%(質量比) スプレー:50~80%(質量比)
指 触 乾 燥	20~30分(20℃)
硬 化 乾 燥	24時間(20℃)
標 準 使 用 量	200g/m <sup>2</sup>

<可使条件>

	可使時間(20℃)	可使温度	可使湿度
ウッドバリア	8時間	5~30度	最大 80%

※主剤/硬化剤/シンナー混合後の容器に、ラップなどで密閉した場合

株式会社 AQ

本 社 / 〒104-0061 東京都中央区銀座 5 丁目 6-12 MIYUKI BLDG.7F TEL 03-6311-7674, FAX 03-6311-7675

米子研究所 / 〒689-3522 鳥取県米子市日下 1239 鳥取県産業技術センター機械素材研究所内

## ＜塗膜性能＞

試験項目	試験条件	試験結果
鉛 筆 硬 度	三菱鉛筆ユニを使用	2~3H
付 着 性 試 験	2×2 mm、ゴバン目試験	100/100
耐 酸 性	5%硫酸水溶液に 24 時間浸漬(20℃)	異常なし
耐アルカリ試験	水酸化カルシウム飽和溶液に 24 時間浸漬後の塗膜状態を目視にて調べる	異常なし
耐 薬 品 性	スポットテスト、24 時間後の塗膜状態を目視にて調べる。	
	10%硫化水素(H <sub>2</sub> S)水溶液	異常なし
	10%チオ硫酸ナトリウム(Na <sub>2</sub> S <sub>2</sub> O <sub>3</sub> )水溶液	異常なし
	10%硫酸ナトリウム(Na <sub>2</sub> SO <sub>4</sub> )水溶液	異常なし
	10%亜硫酸ナトリウム(Na <sub>2</sub> SO <sub>3</sub> )水溶液	異常なし
	10%硝酸ナトリウム(NaNO <sub>3</sub> )水溶液	異常なし
	10%亜硝酸ナトリウム(NaNO <sub>2</sub> )水溶液	異常なし
耐 塩 水 噴 霧	35℃. 5%食塩水, 500 時間	異常なし
接 触 角	初期値	80~90 度
	屋外曝露1年	30~40 度
冷熱サイクル試験	70℃ ⇄ -30℃ 200 サイクル後、2 次付着性を評価	異常なし
促 進 耐 候 性	サンシャインウエザオメーター(4000 時間) 光沢保持率	80%以上

※ 素材:ボンデ鋼板 硬化条件:80℃×30 分乾燥、常温下 2 週間放置後供試

※ 上記数値は参考値であり、規格値ではありません。

株式会社 AQ

本 社 / 〒104-0061 東京都中央区銀座 5 丁目 6-12 MIYUKI BLDG.7F TEL 03-6311-7674, FAX 03-6311-7675

米子研究所 / 〒689-3522 鳥取県米子市日下 1239 鳥取県産業技術センター機械素材研究所内

〈塗装後、実際暴露 6 か月経過後の比較写真〉

施工場所：日本海沿岸部

未塗布の写真



ウッドバリアクリアー塗装した写真



株式会社 AQ

本 社 / 〒104-0061 東京都中央区銀座 5 丁目 6-12 MIYUKI BLDG.7F TEL 03-6311-7674, FAX 03-6311-7675

米子研究所 / 〒689-3522 鳥取県米子市日下 1239 鳥取県産業技術センター機械素材研究所内

## 〈ウッドバリア主剤及び硬化剤の取り扱い・保管方法について〉

### ■ウッドバリア主剤

**保管方法 :** 直射日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。高温、高湿になる場所には置かないで下さい。容器は必ず蓋をして下さい。1 週間以上保管する場合は下記の注意事項に従って下さい。

**品質保証期間 :** 密封状態(開栓しない場合)で 6 ヶ月

**注意事項 :** 缶の中に少量の塗料を入れた状態で保管した場合、管内部に水分(湿った空気)が入り込み、約 2 ヶ月で塗料が半硬化状態になることがあります。出来るだけ使い切るか、小型の容器に移し替えて保管して下さい。可能であれば、窒素ガスで缶内部を置換して下さい。

### ■ウッドバリア 硬化剤

**保管方法 :** 直射日光の当たらない涼しい場所に保管して下さい。高温、高湿になる場所には置かないで下さい。容器は必ず蓋をして下さい。可能であれば、窒素ガスで容器内部を置換して下さい。

**品質保証期間 :** 密封状態(開栓しない場合)で 6 ヶ月

**注意事項 :** 容器の注ぎ口に硬化剤を付着したままにしておくと、硬化剤が固まります。次の使用時には必ず固まった硬化剤を除去して御使用下さい。或いは、保管する毎に注ぎ口をきれいに洗浄して下さい。

### 〈注意事項〉

- 塗装環境 ・通気性の悪い環境下での使用は避けてください。
- 前 処 理 ・素材表面の油分、水分、汚れは溶剤脱脂により十分に除去してください。
- 塗 装 ・主剤と硬化剤は、正確に調合し、十分に攪拌して下さい。
  - ・混合後の塗料は、可使時間内に使い切ってください。
  - ・塗装は速やかに行ってください。長時間放置すると目詰まり、塗りムラの原因となります。
  - ・膜厚は指定された範囲内になるよう管理してください。
- 乾 燥 ・乾燥時に有機ガスが発生しますので換気、排気を十分に行ってください。
- 保 管 ・塗料は、冷暗所に保存してください。
  - ・本塗料は空気中の水分と反応する性質がありますので、ご使用後は密栓してください。
- 廃 棄 ・塗料の使用残や廃液の処理は SDS(安全データシート)に従ってください。
- 取扱注意 ・可燃性の有機溶剤を使用しているため火気のある所では使用しないで下さい。
  - ・皮膚や粘膜、特に眼などに刺激性があるため接触しないよう十分注意してください。
  - ・接触した場合は多量の水で洗浄してください。
- そ の 他 ・詳細な内容については、製品の SDS をご参照下さい。

株式会社 AQ

本 社 / 〒104-0061 東京都中央区銀座 5 丁目 6-12 MIYUKI BLDG.7F TEL 03-6311-7674, FAX 03-6311-7675

米子研究所 / 〒689-3522 鳥取県米子市日下 1239 鳥取県産業技術センター機械素材研究所内